

令和 8 年 6 月 吉日

# 日高臨床医勉強会のご案内

令和 8 年 7 月の「日高臨床医勉強会」を下記の通りご案内申し上げます。

日常診療でご多忙中とは存じますがご臨席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 記

日 時：令和 8 年 7 月 23 日（木）19：00～20：00

場 所：ひだか病院 診療管理棟 3 階 講堂

※当日は健康観察およびマスクの着用など感染対策にご理解・ご協力をお願い致します。

## <演題>

『心不全診療に関する最新治療と多職種連携』

座長	ひだか病院	産婦人科
	院長	西森 敬司
演者	ひだか病院	循環器内科
	副院長	今西 敏雄

※本講演会は日本医師会生涯教育講座 1 単位（CC:10 チーム医療）を取得予定です。

日高医師会学術担当理事 丸山 晋右

事務局 ひだか病院 患者支援センター

TEL:0738 (24) 1786 (直通) FAX:0738 (24) 2007 (直通)

抄録

心不全とは心臓のポンプ機能が破綻し、息切れやむくみを生じて生命を縮める疾患である。当院の心不全入院患者の平均年齢は 82.2 歳、75 歳以上が 78% を占め、超高齢化が顕著である。左室駆出率が保たれた HFpEF が約半数を占める点も重要である。和歌山心不全アラートは、患者の症状変化を黄色・赤色の段階で早期に察知し、心肺停止や夜間救急搬送を未然に防ぐ多職種連携の仕組みであり、症例を通じてその有用性が示された。HFrEF の薬物治療では ARNI・β 遮断薬・MRA・SGLT2 阻害薬の 4 剤（Fantastic Four）を早期に併用導入する GDMT が標準となり、心血管死・再入院を大幅に低下させる。高齢者でも MRA と SGLT2 阻害薬は年齢による効果減弱がなく、フレイル患者ほど有効性が高い。当院では Simple GDMT スコア\*\*（9 点満点）と服薬シートを導入し、退院時 5 点以上の達成率が\*\*60% から 91% に改善した。高齢心不全患者にはフレイル・認知機能・社会的背景・緩和医療の 4 ドメインへの配慮と心臓リハビリテーションが不可欠であり、多職種連携による発症予防と再入院防止が今後ますます重要となる。



当日は駐車料金を無料とさせていただきます。  
院内の会場まで駐車券をお持ちください。

循環器内科 外来診療担当医師表

担当医の後に付いている○数字は患者支援センター専用枠の予約可能人数です。

令和8年6月現在

		月	火	水	木	金	医師名
循環器内科	1 診	今西○③	東岡○③	今西○③	今西○③	山口○③	今西 敏雄 山口 智由 片岩 秀朗 寺口 郁子 東岡 大輔
	2 診	寺口/東岡 第1・3・5/第2・4	片岩○③	山口○③	片岩○③	寺口○③	
	循内 ドック		(午前)循内ドック 寺口	(午前)循内ドック 寺口		(午前)循内ドック 寺口	

患者支援センターでは、地域の医療機関からのご紹介患者様の診察・検査についてFAXによる事前予約を受け付けています。(※ 当日の診察申込みは各診療科へ直接お問い合わせください。)

予約受付時間 平日(月曜日～金曜日) 午前8時30分～午後5時15分迄

電話 0738-24-1786(直通) FAX0738-24-2007(直通)

ひだか病院 患者支援センター